

カラーインタビュー

伊藤美誠(スタッフSC)「東京体育館ですべてが組み合った」——【12】

森重政康(明治大)「やるべきことがはっきりした」——【14】

早田ひな(日本生命)「全日本選手権で得たもの」——【16】

カラーイベント 協和発酵キリン交流大会 ——【18】

日本の肖像 尾畑宇喜雄(フロム工業代表取締役) ——【20】

練習のヒント 織部幸治(ITS三浦代表) ——【22】

トレーニングFF 田中礼人(男子NT兼任コーチ) ——【24】

練習法公開 名門クラブに聞いた 取材協力：石田卓球クラブ(福岡県) ——【30】

ラージボールテクニク 藤本武司(東京堂業部)・内田康裕(大塚堂業部)——【32】

トピックス 「ふれあい卓球in秋葉明」平野早矢香氏 ——【36】

大会報道 各地区高校選抜大会・全国高校選抜予選会 ——【38】

大会報道 第57回大塚国際招待選手権大会 ——【40】

新製品紹介 2018年春・夏Nittaku新製品紹介 ——【50】

カラーインタビュー 青藤一美会長(福島卓球協会) ——【64】

ラージボールを愛する人たち 山勢和幸(理島卓) ——【72】

第5チャンネル——【34】

ピンポン東西南北——【36】

各地レポート——【43】

みんなのコーナー——【50】

編集部——【58】

ニッタク講習会——【70】

Message

苦労は買ってでもしろ、と言われたこと、言われていたことがある。人間、楽な道に逃げたがるし、私は常に苦労から逃げているし、出来れば人生楽して生きたいのが本音である。

しかし現実はそのようではない。苦労から逃げると、そのことは後々面倒なことになって自分に一生付きまどってくる。だから逃げてはいけない。ほんの瞬間強ければよいのである。だが、その瞬間強れることがとても大変である。面白いことに、たいていの面倒なことは乗り越えられるようになっていく。乗り越えた後に得られるものは大きい。もしかしたら一生自分にプラスで返

てくるものである。

今回、全日本優勝3選手のインタビューをさせていただいた。3選手とも苦しい時期があり、落ち込んだ時もあったが、壁を乗り越えられたからこそ、優勝があった。と話してくれた。

何事も、良い結果を得るためには、一人の力では実現しないと思う。この歳になってわかることがある。人との出会いは運命的であるが、その出会いは偶然ではない。必然である。と。出会うべき時に、出会うべき人に会うのである。たくさんの人に支えられ、背中を押され今の自分があることを決して忘れてはいけない。(潔)



表紙
平成30年度全日本選手権大会
混合ダブルス 伊藤美誠・森重政康
女子ダブルス 伊藤美誠・早田ひな
写真：笠原光